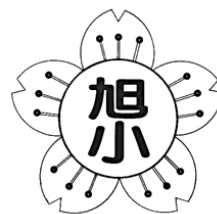


旭小学校

かわら版

学校通信

- ・かしこい子
- ・やさしい子
- ・たくましい子



令和2年6月25日号



温かい給食はおいしいな

感染予防に努めながらも少しずつ日常生活が戻ってきています。今週から通常の給食がはじまりました。「やっぱり、あたたかい給食はおいしい」と子どもたちも満足そうです。

1年生と遊ぶ会

例年は1年生を迎える会を開いて、全校で1年生を歓迎しますが、今年は全校が集まることができません。そこで、6年生が1年生と遊ぶ会を企画してくれました。密集しないようにクラスごと



に分かれて体育館で行います。今週から来週にかけて行います。6年生はこの会に向



けて、それぞれ趣向を凝らした遊びを考えてくれました。各ブースに分かれ1年生を喜ばせるために工夫をしていました。

1年生を楽しませることで、人の役に立つことの素晴らしさや喜びを知ることができます。「自分が世の中の役に立っている」という自己有用感は、自分に自信をもって生き生きと生きていくために大切なものです。

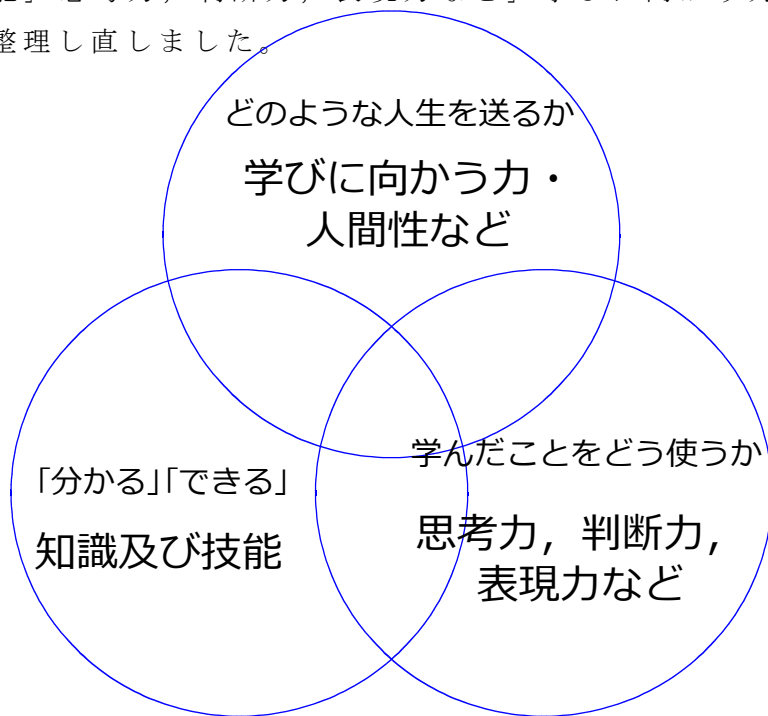
このような活動だけでなく、ご近所をはじめさまざまな場面でも異学年の交流が深まればと考えています。

自転車保険に加入していますか？

群馬県交通安全条例では、自転車保険の加入について努力義務となっています。自転車も車両として事故を起こした場合には、賠償責任が問われます。最近では、小中学生の加害事故により億に近い賠償を請求された例もあります。ぜひ、保健に加入してください。詳しくは県のwebで https://www.pref.gunma.jp/06/h28g_00043.html

通知表の評価項目が変わります

今年度、新しい学習指導要領(文科省が定めた各教科等で教える内容が記されたもの)が本格実施されます。今回の改訂では、子どもたちが身につける力を「知識および技能」「思考力、判断力、表現力など」「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱として整理し直しました。



これは、これまでの4観点を単に3つにまとめ直したということではありません。

「学校で身につけることは何か」という視点で整理し直したと言えます。

学校で身につけることは、

・知識、技能

「分かる」「できる」ことです。これまでの一般的な〈学力〉のイメージです。

・思考力、判断力、表現力

いわゆる〈地頭〉といわれ

るもので、知識や技能を使って未知の課題を解決できる能力です。また、この力によって、知識・技能の習得がしやすいという面もあります。この二つは学力の両輪とも言えます。

・学びに向かう力・人間性等

能力を身につけただけでなく、それを使ってどう生きるかという発想を指します。

社会や自分の人生を豊かにするために学んだことをどのように生かそうとするか、という豊かな人間性とも言えます。

他者と共存するための優しさや思いやり、多様性を理解して仲間と協力するなどの人間性や課題解決のための積極的に挑戦していこうとする意欲などを指します。

このような指導内容の見直しにより、各教科等の評価の観点もこの3つを受けて変更されます。また、通知表の評価欄も今年度から3観点を評価を行います。

・知識・技能：各教科で学習する知識、技能が身につけているかを評価します。

・思考・判断・表現：授業におけるやり取りをとおり、どのように学習内容を身につけていったかという過程も評価します。

・主体的に学習に取り組む態度：「学びに向かう力、人間性」のうち、評価や評定になじまない人間性などの部分を除いた学習に取り組む態度を評価します。これは、①学習内容を自ら進んで身につけようとする面と②理解するために学習の進め方を試行錯誤しながら挑戦しようとする面とを評価します。